

## コリント人への手紙— 1章 1-3節 教会とは？

第一コリントの最初の説教は概要でしたが、今日は、この素晴らしい書の取り組みを始めます。すでに指摘したようにこの書の主要点はパウロがどうしようもない罪に染まった教会を更正させる事です。しかし、教会を更正させる前に実際に教会とは何かを知る必要があります。それをパウロはコリント人への手紙第一の最初の3節で示してくれています。あなたはこの世には数多くの教会があり、教会が何であるかを知ることが簡単であると考えていると思います。しかし、全くそうではありません。教会は人が集まる建物でしょうか。多くの教会はそういう印象を与えます。教会は聖書の勉強をするために家に集まったり、オンラインで繋がる単なる人のグループでしょうか。そのようなグループを教会と数える宣教団体や組織もあります。マルチサイトの拠点やプラットフォームを有する教会はコンピューター画面の前に集まる人たちのグループも教会と数えています。教会は完全にバーチャルでも良いのでしょうか、それとも物理的な集合がなくては行けないのでしょうか。統率する指導者がいなくとも集まったクリスチャンのグループは実際に教会なのでしょう。これら全ての質問に対してクリスチャンによってさまざまな答えが出されます。しかし教会とは何かを正しく定義するには、私たちのフィーリングや心地良さ、使い勝手の良さではできません。教会を聖書的に定義しなければなりません。この聖句は神が教会と呼ばれるのは何かの聖書的定義にうまく導いてくれます。この聖書箇所を読んで始めましょう。 **コリント人への手紙 第一 1章 1~3節 1.神のみこころによりキリスト・イエスの使徒として召されたパウロと、兄弟ソステネから、2.コリントにある神の教会へ。すなわち、いたるところで私たちの主イエス・キリストの名を呼び求めているすべての人とともに、キリスト・イエスにあって聖なる者とされ、聖徒として召された方々へ。主はそのすべての人の主であり、私たちの主です。 3.私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安があなたがたにありますように。**

祈りましょう。

教会に関する最初の陳述ですぐに、これは神の教会であると言う重要な点が語られています。

**The Church of God” 神の教会** このオープニングが教会の一致についての話し合いに導くことを考えると、ここは会話を始めるために重要な場所でした。彼はコリントの信徒に教会はその中で分裂しているどの分派のものでもないことを思い出させているのです。教会はそれを率いる指導者、牧師、長老のものでもありません。神はヘブル人への手紙でイスラエルの民と結んだ旧約聖書の契約と同じ文言を教会との新たな契約でも用いておられます。神は教会であるこの真のイスラエルとの新しい契約をヘブル人8章10節で語っています。 **ヘブル人への手紙 8章 10節** これらの日の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうである。——主のことば——わたしは、わたしの律法を彼らの思いの中に置き、彼らの心にこれを書き記す。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

教会は神のものです。最初に教会は神のものと紹介した後、彼は自分自身がだれであるかを正確に彼がこの手紙を書いているコリントの神の教会に伝えます。これは私たちの教会の理解に重要です。彼は全てのキリストの体である教会に書き送っているわけではなく、この地域のキリストの体の表現である教会に書いているのです。これは、教会が地域教会であることを示しています。教会は普遍的で全世界の全ての信者との繋がりを受け入れている人たちもいます。そして、これから見るようにその概念は真理です。しかし、ほとんどの場合、新約聖書で言及されている教会はある所在地のキリストの体が集まる地域教会です。

ここで教会という言葉の実際の意味を説明する良いタイミングです。ギリシャ語でエクレシア。元は古代ギリシャで人の集まり、集会を意味していましたが、最初のイエスの信者がこの言葉を使い始めてから徐々にクリスチャンの集会に限定されて用いられる用語となって行きました。しかし常に考えの中心には集会や会合がありました。ですから新約聖書は彼らが一堂に集まり何か共に、礼拝、食事、合唱、祈り会など、何でも一緒に行っているのを示しています。

ですから教会はイエス・キリストの信者の地域の集まりであり、通常どの信者もそれぞれの地域の教会の体に属しています。勿論、中にはこの点を強調することを望まない方々もいらっしゃることは承知していますが、聖書はこの点について明確です。現代技術の進歩によって私たちが礼拝をライブ配信したり、ズームでの話し合いや会合を可能にしたことは教会の集会を否定するも

のではありません。ライブ配信は物理的に集ることのできな人たちに素晴らしい選択肢を与えました。私たちの会員の中の高齢者には定期的に参加することが困難、または全く参加ができない方々があり、礼拝のライブ配信やズームによる聖書研究会に参加することで教会とのつながりと関与を保つことが可能となります。その他にも、仕事の都合や健康問題で参加不能な方々も教会の体との繋がりを希望され、必要であると自覚されている方々にその選択肢を提供できます。しかし、現実にそうであっても、彼らの心の願いはビデオを見ることではなく、実際に生で参加することであることを何人もの方々から直接お聞きしました。オンライン教会の方が単に楽だからと言う人たちよりも、それらの人たちのためにライブ配信はあります。コリント人への手紙第一の書で、後に話しますが、教会の二つの聖礼典である洗礼式と聖餐式にオンラインでは参加できません。神の命令であるこれらを教会として守るためにあります。 **コリント人への手紙 第一 14章26節 あなたがたが集まるときには、それぞれが賛美したり、教えたり、啓示を告げたり、異言を話したり、解き明かしたりすることができます。そのすべてのことを、成長に役立てるためにしなさい。** しかし、やはり表現される真理である第三の真理があります。教会は地域教会として表現していますが、イエス・キリストの真の教会は 普遍的 です。注目していただきたいのは、第一節で、彼が書き送っている特定の教会を明示した後、第二節は教会の普遍的な特質を示しています。 **すなわち、いたるところで私たちの主イエス・キリストの名を呼び求めているすべての人とともに、キリスト・イエスにあって聖なる者とされ、聖徒として召された方々へ。** クリスマン個人それぞれが孤立するのではなく、地域教会のキリストの体の一部となることが意図されたように、どの教会もこの世で孤立することを意図されたのではありません。私たちはキリストにあって一つであり、世界中どこにいても同じイエス・キリストの信仰の真の表現は一つです。この真理を教会は早い時期にニカイア信条の最後の一節で認めています。

#### **ニカイア (ニカイア・コンスタンチノポリス) 信条**

**わたしたちは、唯一の、聖なる、公同の、使徒的教会を信じます。** カトリックの意味は世界的、普遍的であり、ある特定の教会や宗派を指しているのではありません。教会の普遍的な側面を多くの場合 目に見えない教会として触れられています。目に見える教会は所謂地域教会です。ここでこの聖句に見る教会の第四の側面に導かれます。教会の特質の第四の側面は教会がキリストの信者で構成されていることです。普遍的教会は目に見えない教会、地域教会は目に見える教会と言われる理由は、神のみが誰が主の教会の部分であるか、誰が違うかをご存知だからです。私たちはYIBCと言う教会として真のクリスマンのみで構成されているよう、その人の信仰の証しを聴き、その信仰の公の告白としてのバプテスマを条件とし、メンバーシップクラスを通して教会の実際の意味を説明します。しかし、最終的には神のみが人の心を見ることができ、誰が救いのためのイエス・キリストへの信仰を持ち、誰が本当の教会の部分であるのかをご存知です。キリストへの信仰のみがあなたを神の教会の部分としてくれます。その信仰があなたの地域教会の会員となるための根拠となるべきです。2節をもう一度見てください。何度キリストが焦点となっているのでしょうか。 **すなわち、いたるところで私たちの主イエス・キリストの名を呼び求めているすべての人とともに、キリスト・イエスにあって聖なる者とされ、聖徒として召された方々へ。主はそのすべての人の主であり、私たちの主です。**

人が教会の部分となるのは彼らの名前が教会員名簿に載る事によってではなく、イエス・キリストとの関係によってです。しかしながら、この真理ゆえに教会のメンバーシップはそれほど重要なのです。地域教会は目に見えない教会の目に見える表現です。人が地域教会を見る時、イエスを礼拝するという唯一の目的でクリスマンのグループが共に集まっているのを見るはずです。私たちはどのようにして私たちの教会が聖なる者とされ、キリスト・イエスにあって聖徒として召され、イエス・キリストを彼らの主、救い主として受け入れた者たちであると確実にすることができるのでしょうか。それには、メンバーシップ、教会員籍を持つことです。そのために 信仰告白するそれぞれの信者を試問し、証しを聴き、キリストの命令に従う信仰表明のためのバプテスマを彼らが受けることによって確かめます。これが私たちが教会籍が教会との正しい関係にあるための重要な側面であると信じて教えている理由の一つです。最後にもう一つ共に集会を持つ考えについての意見を言わせてください。私たちがいる方がキリストの体の集まりに参加するこ

とが一切なかったとしたら、その方達のキリストの信者である証の真偽を確かめることが困難です。

この生まれかわった教会員籍は、聖書箇所に見るに第五の真理ゆえに真に救いを受けた者だけが教会の会員であることは非常に重要です。それは、イエスが教会の頭だからです。イエスが私たちを聖なる者と聖別される方であり、神の養子として私たちを神の御前に立たせてくださるのです。2節はこの真理をこう言っています。**キリスト・イエスにあって聖なる者とされ** これはイエスが私たちを聖別されるのです。ヘブル人への手紙10章はこれがどのように起こるかを伝えてくれます。**ヘブル人への手紙 10章10節 このみこころにしたがって、イエス・キリストのからだ**が、ただ一度だけ献げられたことにより、私たちは聖なるものとされています。

イエス・キリストが十字架の上で死んだ時、彼は私たちの罪のために死なれました。私たちがイエス・キリストを信じて、彼と私たちの罪のための十字架での贖いの犠牲に信頼を置く時、神は私たちの信仰を義、又は聖なるものと認めています。こうして私たちは聖なる者として聖別されます。ローマ人への手紙 4章 5節は言います。**ローマ人への手紙 4章5節** しかし、働きがない人であっても、不敬虔な者を義と認める方を信じる人には、その信仰が義と認められます。

もし、あなたが罪を悔い改めて、イエス・キリストをあなたの主、救い主として受け入れていなければ、あなたに教会籍があろうとなかろうと、あなたはイエス・キリストの教会の一部ではありません。2節でイエスに用いられた称号に注目してください。

**私たちの主イエス・キリストの名を呼び求めているすべての人とともに**、イエスは主イエス・キリスト。つまり、彼は私たちの主人と言う意味です。そして、教会の全員の主又は主人であり、教会の真の頭です。コロサイ人への手紙1章で、使徒パウロは教会を新約聖書的によく使われるキリストの体と言ひ表し、イエスをその体の頭と呼びます。**コロサイ人への手紙 1章18節** また、御子はそのからだである教会のかしらです。御子は初めであり、死者の中から最初に生まれた方です。こうして、すべてのことにおいて第一の者となりました。

イエス・キリストは頭です。彼は善き牧者、良い羊飼い、であり、全ての教会の真の主任牧師です。そして重要なことは2節で、イエスは

**主はそのすべての人の主であり、私たちの主です**とふさわしい尊敬の区別がなされています。私たちは教会内でそれぞれ個人的な信者としてイエス・キリストに直接仕えています。この理由から、この地上で誰もキリストの代理としての権限が与えられている人はいません。またローマカトリック教会の教皇のような神の代理はいません。教会はイエス・キリストの上に建てあげなければなりません。YIBCはイエス・キリストと言う礎の上に、その他の何者が土台でもいけません。音楽のスタイル、日曜学校、聖書研究会、特定の言語や文化、人物、私を含めた教会のリーダーでも駄目です。イエス・キリストのみが私たちの教会の土台でなければなりません。

最後に、3節で、パウロが教会への彼の実際の挨拶を伝える時もう一つの真理を見ます。**私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安があなたがたにありますように。**

これはパウロの教会に述べた実際の挨拶で彼がコリントに在ると明示しているのです。これらの美しい挨拶の言葉に教会にある真理を見ます。私たちは神の恵みと神の平安を経験することが出来るはずなのです。残念ながら、コリントの教会に見るのは必ずしも平和とは言えない場所であり、彼らは罪を許すことによって神の恵みを正しく理解していなかったのです。幸いな事に、恵みと平安は神から私たちに与えられた賜物です。たとえ教会の体が躓いても私たちの神は決して躓かれないので、私たちはキリストの体を通してそれらを経験することができます。この書簡の受取人はパウロから厳しい言葉を聞くこととなります。パウロは彼らを彼らの罪のために公然と叱責し、彼らに悔い改めるよう求めました。彼は彼らの不一致の原因を指摘します。その前に、彼は彼らに私たちがどんなに罪を犯してしまっても、神の恵みはそれ以上に大きいことを思い出させます。**ローマ人への手紙 5章20節** 律法が入って来たのは、違反が増し加わるためでした。**しかし、罪の増し加わるところに、恵みも満ちあふれました。**

あなたと私には神の恵みが 必要です。どの教会も贖われた罪人で構成されています。ですから、完全な教会はありません。つまり、どの教会も罪を赦し私たちの神との関係そして他の人たちとの関係を修復する、神の恵みを必要としています。イエス御自身もコリントの人たちが経験する

ことが叶わなかった、一致のために祈られました。そして、パウロはすぐに教会の平和の源である神を指し示しました。

これが教会です。神に召された民、神の教会です。教会は普遍的体の一部の地域の体として共に集います。崇拜し仕える主イエス・キリストへの共通の信仰を持っています。その背景で、神は私たちが人々が主の恵みと平安を経験できる場所として用いられます。あなたはどれほどあなたの生活と教会生活両方において、主であるイエス・キリストに献身していますか。これはとても重要です。ですから、パウロは主であるキリストの**主はそのすべての人の主であり、私たちの主です。**という個人的な側面を指摘しているのです。この私たちの救いの側面、主キリストの権威と支配、は私たちが2節で**聖徒**と呼ぶ名に繋がっています。聖なる者、聖徒であるといつも感じる訳ではありません。しかし、神の眼からは私たちはイエス・キリストにあります。そして、私たちが彼に主として従えば、私たちは聖徒としての召しを反映します。私たちはイエスの体として主の御旨と栄光を求めているのでしょうか。それとも、私たち YIBC の利益と課題を追い求めているのでしょうか。教会は究極的にはイエス・キリストのためにあります。牧師のため、執事のため、あなたのためでもなく、体の頭、私たちのために死んでくださった方、私たちの主イエス・キリストのためにあるのです。祈りましょう。

## 1 Corinthians 1:1-3 What is the Church?

Our first sermon in 1 Corinthians was of course an overview, but today we begin to work our way through this wonderful book of the Bible. The main point of this book as I have pointed out is that Paul is correcting a messy, sinful church. But before you can correct a church, you really need to **know what a church is**. That is what Paul shows us in the first 3 verses of 1 Corinthians 1. You might think that with so many churches in this world, knowing what the church is should be easy, but that is nowhere near the truth. Is the church the building that people meet in? That is at least the impression that many churches give. Is the church just a group of people studying the Bible together in a house or even online? There are some mission organizations that would count that as a church. There are some multi-site churches that count that group of people gathered around a computer screen as a church. Can a church be purely virtual or must there be a physical gathering? If there is no leadership, is a gathered group of Christians actually a church? All these questions have been answered in various ways by different Christians. But in order to truly define what the church is, we can't just go by what makes us feel good in defining it or what is practical in calling something a church. We must define a church Biblically. This passage does a good job of helping us towards a Biblical definition of what God calls a church. Let's read these verses as we begin.

**1 Paul, called by the will of God to be an apostle of Christ Jesus, and our brother Sosthenes, <sup>2</sup>To the church of God that is in Corinth, to those sanctified in Christ Jesus, called to be saints together with all those who in every place call upon the name of our Lord Jesus Christ, both their Lord and ours: <sup>3</sup>Grace to you and peace from God our Father and the Lord Jesus Christ.** Let's pray.

Right away in the first statement regarding the church, there is a key point made, that **this is God's Church**. "**The Church of God**" it says. Considering that this opening is leading into a discussion regarding unity in the church, this is an important place to start the conversation. He is reminding the Corinthians that the church does not belong to any of the groups that are forming divisions within it. It doesn't even belong to the leaders, the pastors or elders who lead the church. God uses the same words to describe the church and the New Covenant he makes with them as the Old Covenant he made with people of Israel in Hebrews. He speaks of this New Covenant with true Israel, the church in **Hebrews 8:10 when God says, For this is the covenant that I will make with the house of Israel after those days, declares the Lord: I will put my laws into their minds, and write them on their hearts, and I will be their God, and they shall be my people.** The church truly belongs to God.

After introducing the church as God's Church, he tells us who exactly he is writing to, God's church **in Corinth**. This is pertinent to our understanding of the church. He wasn't writing to every expression of the Body of Christ, only this one specific local expression of the Body of Christ. This shows us that **the Church is Local**. There are some that embrace the church as universal and their connection with all believers worldwide, AND certainly that is true as we will see. But the majority of the time that the church is referenced in the New Testament, it is speaking of a local church, a specific gathering of the body of Christ in one location.

This is probably a good place to discuss the actual meaning of the word church. In Greek, the word is EKKLESIA. It originally was a generic term just meaning an assembly of people, but as these first followers of Jesus began using the term, it gradually took

on the exclusive meaning of the gathering of these Christians. But it always at its core contained the idea of an assembly or a gathering. That is why when the New Testament shows these early believers it is generally showing them gathered together doing things, worship, eating, singing, praying... whatever it is, they are doing it together. So church is a local gathering of followers of Jesus Christ, and ordinarily each believer exists as part of one of these local bodies.

I know that some don't like it when I emphasize this point, but the Bible is clear about it. The fact that modern technology has allowed us to do things like livestream a service and talk on Zoom does not negate the fact that the church is a gathering. What livestream allows is a wonderful option for those who cannot gather. We have members who are senior citizens who have a very difficult time getting here at all or on a regular basis, so we want to make it possible through livestream and even use of Zoom for some Bible studies to allow those folks to still feel as much connection as possible for what is happening in the church. We have others who work or have health problems and still have a desire to be connected to the body and know that they need that connection and this gives them that option. But for those who this is really for, I know their hearts because I have heard when I speak to them that their greatest desire is not to watch on video but to participate in person. That is the person that the livestream is for, not for those who simply find it more convenient to do church online. We will discuss it later in the book of 1 Corinthians, but you cannot participate in the two ordinances of the church, baptism and the Lord's Supper by participating online. Those commands of God to be practiced as a church are to be done ["when you come together" as 1 Corinthians 14:26](#) says.

But there is a third truth expressed that is just as true. Although the church expresses itself in local bodies, **the true church of Jesus Christ is universal**. Notice that after saying the specific church he is writing to in verse one, verse 2 shows this universal nature of the church. ...[called to be saints together with all those who in every place call upon the name of our Lord Jesus Christ](#)... Just as individual Christians were never intended to exist alone, but as part of a local body of Christ, a local church, no church is alone in this world. We are one in Jesus Christ with every other true expression of faith in Jesus Christ anywhere in this world. [It is this truth that the church recognized very early in the Nicene creed with the final line, \[We believe\] in one, holy, catholic, and apostolic Church](#). Catholic means worldwide or universal, not referring to one specific church or denomination. We many times speak of this universal aspect of the church as the invisible church as compared to the visible church as expressed in local churches, which actually leads us to the Fourth aspect of church that we see in these verses.

**This fourth aspect to the nature of the church is that the Church is made up of followers of Christ.** The reason the universal church is said to be the invisible church while the local church is the visible, is because God is the only one who truly knows who is a part of his church and who isn't. We can try to ensure that we as a church at YIBC are made up of only Christians by hearing testimonies that demonstrate a person's faith and by requiring baptism as an outward profession of that faith as well as a membership class to really explain the meaning of the church. But at the end of the day, only God can truly see a person's heart and know who has their faith in Jesus Christ for salvation, and who is really a part of the church. It is faith in Christ and that alone that makes you a part of God's church, and should be the basis upon which you become a member of a local church. Look again at verse 2 and see how many times Christ is the focus. [to](#)

those sanctified in Christ Jesus...call upon the name of our Lord Jesus Christ, ...their Lord and ours. What makes a person part of the church is their relationship with Jesus Christ, not their name on a church role.

However, this truth is also why church membership is so important. The local church is supposed to be the visible representation of the invisible church, so when people look at the local church, they should see a group of Christians assembled together with one purpose – to worship Jesus. How do we best ensure that our church is made up of believers who are being sanctified, made holy, in Christ Jesus, and who have accepted Jesus Christ as their Lord and Savior? It is by having membership where we examine each professing believer to hear their testimony and ensure that they have demonstrated their faith by obeying Christ's command to be baptized. This is one reason why we believe and teach that membership is an important aspect of being rightly related to the church. And let me just make one final comment tying this to the idea of assembling together. If we never see a person participating in the body of Christ then it is difficult to verify the truth of their testimony of being a follower of Christ.

This idea of regenerate church membership, that only those who are truly saved make up the membership of the church is extremely important because of the **fifth truth** we see in these verses. It is this – **The Church's head is Jesus**. Jesus is the one who sanctifies us or makes us holy, who makes it possible for us to enter into God's presence as his adopted child. Verse 2 points to this truth when it says that we are "**sanctified in Christ**." This means that he makes us holy. Hebrews 10 tells us how this happens. [Hebrews 10:10](#) **And by that will we have been sanctified through the offering of the body of Jesus Christ once for all**. When Jesus Christ died on the cross, he died as a sacrifice for our sin. So when we believe in Jesus Christ and trust in him and the truth that his sacrifice on the cross paid for our sin, then God credits that faith as righteousness or holiness. That is how we are sanctified or made holy. [Romans 4:5](#) **says 5 And to the one who does not work but believes in him who justifies the ungodly, his faith is counted as righteousness**... If you have not repented of your sin and accepted Jesus Christ as Lord and Savior, then whether your name is on a church roll or not, you are not part of Christ's church.

Notice the title that is used for Jesus in verse 2... **call upon the name of our Lord Jesus Christ, both their Lord and ours**: Jesus is the LORD Jesus Christ. This means that he is our master, and as the Lord or master of everyone in the church, he is truly the head of the church. In Colossians 1, the Apostle Paul describes the church in a very common New Testament way as the Body of Christ and calls Jesus the Head of the Body. [Colossians 1:18](#) **says, 18 And he is the head of the body, the church; he is the beginning and the firstborn from among the dead, so that in everything he might have the supremacy**. Jesus Christ is the head, he is the "Good Shepherd", the true Senior Pastor of every church. And it's important that verse 2 makes a distinction that Jesus is "**both their Lord and ours**." We directly answer to Jesus Christ as individual believers within the church. For that reason, there is no one person invested with authority to represent Christ on earth or be his vicar as the Roman Catholic Church describes the Pope. The church must be built on Jesus Christ. YIBC must be built on Jesus Christ, not any other foundation. Not musical styles, not Sunday School classes or Bible studies, not a particular language or culture, not personalities – either mine or any other leader. Jesus Christ alone must be the foundation of our church.

Finally, we see one other truth as Paul extends his actual greeting to the church in verse 3. **<sup>3</sup>Grace to you and peace from God our Father and the Lord Jesus Christ.** This is his actual greeting he extends to this church he is defining that exists at Corinth. But in these beautiful words of greeting we see the truth within the church, **we should be able to experience God's grace and God's peace.** Unfortunately, we will see in the church at Corinth that it was not exactly a peaceful place and that they misunderstood God's grace by tolerating sin. Thankfully, grace and peace are gifts given to us by God, and while the church should be a place that we experience that through the body of Christ, even when the church as a body fails, our God never will. The recipients of this letter are going to hear some hard things from Paul. He will reprimand them publicly for their sin and call them to repentance. He will point out the causes for their disunity. But before he does that, he reminds them that no matter how much we fail in our sin, God's grace is greater. **Romans 5:20 says, 20 Now the law came in to increase the trespass, but where sin increased, grace abounded all the more**... You and I need God's grace. Every church is made up of redeemed sinners so no church will be perfect, which means every church is in need of God's grace, which forgives sin and restores us in our relationship to God and to each other. Jesus himself prayed for unity, which these people in Corinth were failing to experience, and right away Paul shows the source of peaceful unity in the church – God.

This is what a church is: A people called by God – it his church...who assemble together into local bodies as part of the universal body of Christ...who share a common faith in the Lord Jesus Christ...whom they worship and serve as our Lord and God. And within that context, God uses us as a place where people can experience His grace and peace. How committed are you to Jesus Christ as the Lord of both your life and the church life? This is so important. That's why Paul points out the personal aspect of Christ as Lord – **both their Lord and ours.** This aspect of our salvation, Christ's Lordship, is connected to what we are called in verse 2 – a **Saint.** We don't always feel like a saint, or one who is holy. But in God's eyes that is what we are in Jesus Christ. And as we obey him as our Lord, we reflect our calling as Saints. Are we as a body seeking his purpose and his glory or are we seeking our own interests and agendas within YIBC? The church is ultimately about Jesus Christ, not me, not the Deacons, not you... but only the head of the body, the one who died for us, our Lord Jesus Christ. Let's pray.